

協議会 だより

Vol.62
2024.8.7



皆さんこんにちは、畑にひまわりが並んで咲いているようになり、黄色い花が青い空に映えるようになりました。いよいよ夏も本番です。連日酷暑が続いておりますので、農作業等する時は熱中症には十分注意して過ごしましょう。



熱中症・作業事故にご注意ください。

帽子をかぶり、吸湿速乾性の衣服を着用しましょう。ネッククーラー等の冷感グッズも利用しましょう

熱中症について

- ・熱中症の症状は様々です。
- ・作業の際は**無理をせず**、**水分補給**を忘れずに！のどが渴いた、と感じた時には既にかかなりの水分不足です。
- ・炎天下での**長時間作業**は、やめてください!!



作業事故について

☆暑い中での作業には、かなり事故の**危険度が増**します。

☆みんなの様子を見る「**見張り役**」を立てましょう。一人での**作業**はやめましょう!!

☆ゴーグル、ヘルメット、長袖・長スボン、長靴の準備をお願いします。

作業について



服装について



×熱中症の症状がでたら・・・

すぐに日陰に入り、衣服をゆるめて体を冷やし、水分・塩分を補給してください。病状によっては救急車を呼びましょう。

のどが乾いていなくても20分おきに休憩し、毎回コップ1~2杯以上を目安に水分補給を。

活動の際には天気・体調も考えて無理のない範囲での作業をお願いします。また、一緒に活動している方の様子に変化がないか等、周りへの気配りもお願いします。

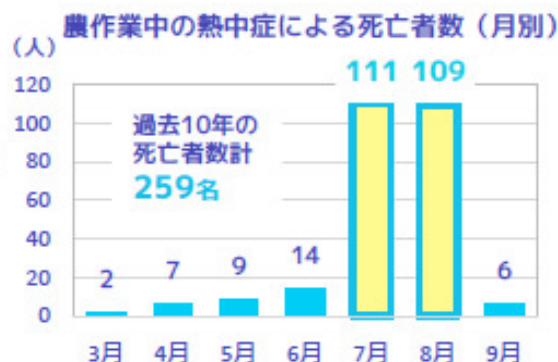
農作業中の熱中症を 予防しましょう!!

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です!!

* 農作業中の熱中症 *

- 毎年、約**30名**の方が農作業中の熱中症により**死亡**
- 死亡事故の約**85%**が**7~8月**に発生している一方で3~6月にも発生



* 予防のポイント *

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!



もっと
知りたい!!

熱中症対策

* 熱中症対策アイテム *

身体を冷やす

暑い時間帯の作業等が避けられないときに活躍



ファン付きウェア、
ネッククーラー

1人作業の備え

やむを得ず1人作業をする際
のリスクを回避したいときに
活躍



ウェアラブル端末、
応急セット

環境改善

作業場を涼しくしたり、休憩
の質を高めたいときに活躍



ミストファン

* 熱中症警戒アラートと MAFFアプリの連携 *

熱中症警戒アラートとは?

熱中症の危険性が極めて高くなると予測
された際に発表される注意喚起情報

STEP 1

STEP 2

STEP 3

STEP 4

MAFFアプリの入手



Android



iOS

地域の設定



マイページ
>プロフィール設定

PUSH通知ON



スマートフォン側の
通知設定も確認

通知が届く



登録した都道府県に
アラートが発生され
ると通知が届く

* 熱中症が疑われる場合には *

01 作業を中断



(代表的な症状)

- 汗をかかない、体が熱い
- めまい、吐き気、頭痛
- 倦怠感、判断力低下

02 応急処置



- 涼しい環境へ避難
- 衣服をゆるめ体を冷やす
- 水分・塩分を補給

03 病院へ



応急処置をしても症状が改善
しない場合は医療機関で診療
を受けましょう!!